

大腿骨転子部・頸部骨折の観血的整復固定手術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/		/		/	/	/	/	/	/	/	
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後5日目～	術後7日目～	術後12日目～	術後14～18日目	術後19日目 退院日
目標	手術を受ける準備ができる。			痛みがコントロールできている。 創部に問題がない。	痛みのコントロールをしながら、リハビリができる。							退院後の生活の注意点を知っている。
処置	弾性ストッキングのサイズをはかります。	手術する側の耳に印をつけます。 手術しない方の足に弾性ストッキングを履きます。 入れ歯や貴金属類ははずします。	適宜、血圧・脈拍・体温を測ります。 手術した方の足に管、背中に痛み止めの管が入ります。 酸素吸入をします。 心電図モニターを装着します。	創部の確認	足の管、背中の痛み止めの管を抜きます。					弾性ストッキングを脱ぎます。		
点滴		手術室で点滴をします。		経過が問題なければ点滴を終了します。								
お薬	普段飲んでいる薬を確認しますので、看護師に渡してください。	持参薬は、朝、指定された薬のみ少量の水で飲んでください。 		抗血栓薬の内服を開始します（10日間）。 持参薬は、医師の許可があれば内服を再開します。 							退院処方があればお渡しします。	
検査				採血 		採血 		採血 レントゲン		採血 レントゲン		
食事	夕食のときに術前飲料水が出ます。 21時以降は何も食べないでください。	食事はとれません。指定の時間まで術前飲料水を飲むことができます。 □午前手術 → 朝7時まで □午後手術 → 朝9時まで	帰宅して6時間後から水が飲めるようになります。うがいはできますので看護師にお知らせください。 	経過が問題なければ、朝から食事が開始になります。								
活動安静度	痛みがある場合は、ベッドの上で過ごしていただきます。		ベッド上で安静に過ごし、起き上がることはできません。必要時、体の向きを変えますので、看護師にお知らせください。	車椅子に乗ることができます。 足に体重をかけても問題ありません。			状態に合わせて、車椅子・歩行器・杖歩行の練習を行います。   					
排泄			尿管が入り、自然に尿が排出されます。排便時はベッド上になるので、看護師にお知らせください。	トイレに行くことができれば尿管を抜きます。								
清潔	温かいタオルで体を拭きます。可能であればシャワーに入ります。	お化粧やマニキュアは除去してください。		温かいタオルで身体を拭きます。			状態に応じて、シャワー浴ができます。 					
説明指導	看護師から入院生活や手術経過について説明します。 同意書を確認しお預かりします。同意書が渡されていない場合は、医師から説明があります。	ご家族は手術開始予定の1時間前までにお越しください。	医師からご家族に手術経過の説明があります。 痛みや吐き気などがある場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。	脱臼予防の説明をします。 ベッド上でできる足の運動の説明をします。				リハビリを継続する必要がある場合は、リハビリ病院へ転院の調整を行います。		午前中に退院です。 退院の書類をお渡してから手続きになります。 次回外来予約の説明をします。 		



転倒に注意してください。
発熱や痛みが強くなるなどの症状がある場合は、外来にご連絡ください。